



なぜ北陸学院高等学校が選ばれるのか？

卒業生が語るミッション

1885年の創立以来、「ミッション」の名で親しまれてきた北陸学院高等学校。今号では、「ミッション」の卒業生2名に学校生活での思い出や「勉強プラスもうひとつ」を実践しながら大学へ合格を勝ち得た経験を語ってもらおう。

「勉強プラスもうひとつ」は野球に打ち込む

僕がミッションを選んだ理由は、大学の推薦枠が多いことや、先生が一人ひとりを親身に見守ってくれる環境があると期待したからです。大学推薦を得られたのも、先生方がきちんと自分たちを見て、しっかり指導・評価してくれたからだと思います。そういった意味では、期待通りの高校生活を送ることができ、ミッションに入学して本当によかったと思っています。

今のミッションはスポーツも盛んですが、当時はまだ運動部がそれほど強くはありませんでした。僕は小学生の頃から野球をやっていたので、「勉強プラスもうひとつ」は野球を選びました。公式戦ではなかなか結果を出せず、自分たちの目標は「シールド校になる」という、今に比べれば低い目標ではありましたが、充実した部活動でした。

部活動では、特に礼儀を大切にす対人関係の作法を教わりましたし、3年間部活動をやり通したことで、精神面でも成長できました。部に挑戦しようと思えるようになりました。

先生や両親の力添えで名古屋大学に合格

受験を意識し始めたのは、高校2年の終わり頃からです。当初は地元大学へ進学志望だったのですが、先生に勧められ、名古屋大学を志望校にしました。最初の頃は正直、合格できるとは思っていませんでしたが、大きな目標に向かって、まじめに一生懸命に取り組むことで合格を勝ち取ることができました。これも親身になって対応いただいた先生や、協力してくれた両親のおかげだと思っています。

大学生活はとても楽しく、充実しています。今、一番勉強したいのは日本文学です。古典が好きなので、古典に関する勉強をたくさんやりたいと思っています。

ミッションの心の教育「あなたがたが私を選んだのではない、私がある。あなたが選んだ」という言葉は、まさしくその通りだと実感しています。もし、別の学校に行っていたら、名古屋大学に進学していなかったと思いますし、弁論大会の全国大会の出場もなかったかもしれません。弁論大会での経験が、大学の面接にも役立つことを考えると、進学も弁論大会の出場も、神様が整えてくれたのではないかとさえ感じます。ミッションを選んで本当によかったと思います。

日本大学国際関係学部国際総合政策学科3年
北陸学院大学2013年度卒業

表 亮佑さん



金沢市内の公立中学校から北陸学院高等学校へ進学。小学生から野球を始め、高校でも野球部に所属。指定校推薦枠を活用し、日本大学に合格する。

名古屋大学文学部人文学科1年
北陸学院高等学校2015年度卒業

中濱 愛香音さん



小学校・中学校・高校と北陸学院に在籍。高校では特別進学コースに進み、YWCA(現シャローム部)に所属。2016年度に現役で名古屋大学に合格する。

部活や弁論大会を通じて自分を变えたい

私は小学校からミッションに通っていたのですが、高校進学を機にYWCA(現シャローム部)に入部しました。ボランティアでの経験を通して、さまざまな年代の方と会話することで、人見知りを克服したいと考えたからです。

高校生活でのいちばんの思い出は、

弁論大会の全国大会に出場した事です。弁論大会への出場を決めたのも、人前で話すのが苦手なことを克服するためでした。友達からのアドバイス

をもらいながら先生と練習を重ね、3年生の時に全国大会へ進みました。全国大会では、70名近くが出場する中で、19位の成績を残すことができました。入賞までもう一歩でしたが、弁論大会に出たことで自分に自信が付き、これからのいろいろなこと

員数も少なかったため、一人ひとりの責任も大きく、一致団結してチームを良くしようと努力していたように思います。

「量より質」で勉強との両立をめざす

勉強との両立には正直、苦労がありました。野球の練習でまとまった勉強の時間がなかなか取れなかったため、バスに乗っている時間に英単語帳を開いたり、テスト前の勉強休みに集中して取り組んだり、少しの空き時間に勉強して、「量より質」にこだわって勉強との両立をめざしました。

大学をどこにするかについては、推薦枠の発表を経てから学校研究をして、自分に合う学校を決めました。先生からは推薦に向けて、たくさんアドバイスを小論文の添削指導など、とても助けていただきました。

国際関係学部を選んだのは、世界中の人たちと話がしたいと考えたからです。大学卒業後は、人とコミュニケーションができる仕事に就きたいと思っています。

主な進路イメージ

- 難関国公立大学
- 同志社大学
- 関西学院大学
- 青山学院大学
- 明治学院大学
- 有名私立大学
- 私立大学
- 短期大学
- 専門学校
- 北陸学院大学への特別推薦枠

確かなサポート体制で、推薦入試はもちろん、センター試験を含む一般入試にも対応できるハイレベルなコース。

同志社大学への特別推薦や有名私立大学の指定校推薦も充実しており、多様化する入学試験制度に対応しています。

特別進学コース

難関国公立大学への進学を目指して

主に推薦入試で4年制大学を目指すコース。全国のおよそ130大学に約500名の推薦枠を有し、北陸学院大学への特別推薦枠が充実しています。大学から就職まで幅広い進路の選択が可能なコースです。

※選択科目によって理系大学や看護系の学校への進学も可能です。

総合進学コース*

主に推薦を利用した多彩な進路に対応

コース紹介

2016年度の大学入試結果から 合格実績で見る「進学力」

現役の4年制大学進学率が70%を超え、本校の進路決定における4年制大学選択の傾向が強くなってきたと感じます。また、今年度も看護・医療系への進学希望者が多く、あらゆる入試スタイルを活用し、96%の生徒が志望する進路へ歩みを進めました。

2015年度卒業生4年制大学・短期大学等合格実績 **すべて現役合格!!**

難関国立大学進学実績

●東京大学1名(2013年度) ●北海道大学1名(2015年度) ●名古屋大学1名(2016年度)

特別進学コース

国公立大学 金沢大2名(国際、保健)、名古屋大1名(文)

私立大学 北陸学院大6名(人間総合)、同志社大8名(社会、心理、スポーツ健康科、政策、生命医科、文化情報、法、経済)、関西学院大5名(教育、法、理工)、金沢医科大学1名(看護)、金沢工業大6名(環境・建築、工、情報フロンティア)、金沢星稜大5名(経済、人文)、愛知学院大1名(文)、愛知淑徳大2名(創造表現)、桜美林大1名(リベラルアーツ)、関西外国語大1名(外国語)、岐阜女子大2名(家政)、京都産業大4名(経済、理)、京都光華女子大2名(看護、健康科)、京都橘大2名(現代ビジネス、健康科)、近畿大2名(法、経営)、金城学院大1名(人間科)、金城大4名(看護、医療健康)、神戸女学院大1名(文)、神戸女子大2名(文学、看護)、國學院大1名(法)、国際基督教大1名(教養)、国立音楽大1名(音楽)、城西大2名(経営、現代政策)、上智大1名(総合グローバル)、仁愛大1名(人間生活)、聖泉大1名(看護)、聖徳大1名(児童)、玉川大2名(観光、芸術)、多摩美術大1名(美術)、千葉工業大1名(創造工)、帝京大1名(薬)、東京女子医大1名(看護)、東京女子大1名(現代教養)、東京農業大1名(地域環境科)、同志社女子大2名(看護)、東洋大1名(経済)、名古屋学院大2名(リハビリテーション、国際文化)、新潟青陵大学1名(福祉心理)、日本映画大1名(映画)、日本大1名(法)、フェリス学院大1名(文学)、佛教大1名(教育)、法政大1名(法)、北陸大4名(薬学、人文、未来創造)、北海道医療大1名(歯)、武庫川女子大9名(文、薬、看護、生活環境)、武蔵大1名(人文)、明治学院大3名(経済、社会、心理)、桃山学院大1名(法)、立命館大3名(法)、龍谷大1名(国際)、

短期大学 北陸学院大学短期大学部3名、青山学院女子短期大学2名、金沢星稜大学女子短期大学部1名

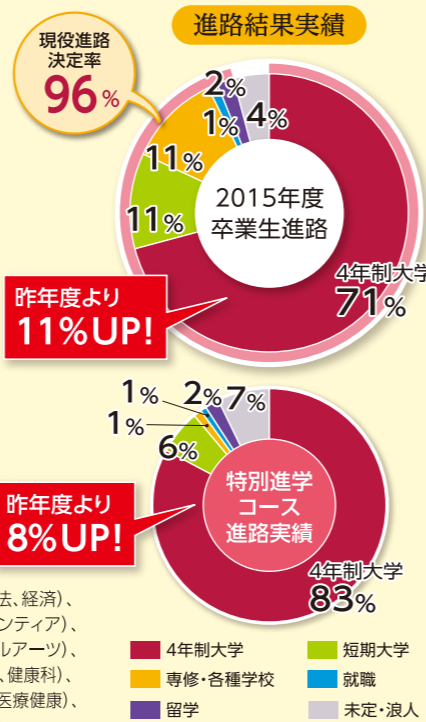
総合進学コース

国公立大学 富山大1名(経済)

私立大学 北陸学院大13名(人間総合)、同志社大1名(商)、青山学院大1名(地球社会共生)、追手門学院大4名(国際教養)、大阪学院大2名(経済、外国語)、大阪芸術大1名(芸術)、大阪国際大1名(国際教養)、活水大1名(健康生活)、金沢学院大4名(経営情報)、金沢工業大11名(工学、環境・建築、情報フロンティア、バイオ・化学)、金沢星稜大5名(経済、人間)、関西大1名(政策創造)、関東学院大2名(経済、法)、岐阜女子大1名(家政)、京都産業大2名(外国語)、金城学院大2名(国際情報、生活環境)、金城大3名(看護)、甲南女子大1名(人間科)、神戸松蔭女子学院大2名(人間科)、相模女子大1名(人間社会)、淑徳大1名(コミュニティ政策)、中部大1名(経営情報)、帝京大2名(経済、外国語)、東海大1名(体育)、同志社女子大1名(表象文化)、東洋英和女学院大1名(国際社会)、名古屋外国語大1名(現代国際学)、名古屋学院大3名(スポーツ健康、現代社会)、新潟医療福祉大1名(医療技術)、日本大1名(理工)、フェリス学院大1名(文)、福井工業大1名(スポーツ健康科)、北陸大5名(未来創造)、明治学院大2名(社会、経済)、桃山学院大1名(法)、森ノ宮医療大1名(保健医療)、四日市大2名(総合政策)、立命館大1名(経済)

短期大学 北陸学院大学短期大学部15名、金沢星稜大学女子短期大学部2名、共立女子短期大学1名、富山福祉短期大学2名、武庫川女子短期大学2名

参考：過年度生の合格実績(2016年度) 金沢工業大(バイオ・化)、富山大(経済)、杏林大(外国語)、帝京大(法)、東京理科大(理)、東洋大(理工)、日本大(商)、名城大(法)



なぜ北陸学院高等学校が選ばれるのか? ミッションの「教育力」



「勉強プラスもうひとつ」で
人間的な成長を

本校では、キリスト教に基づいた「勉強プラスもうひとつ」を教育方針として徹底しています。特別進学コースと総合進学コースのどちらの生徒も、勉強とそれぞれの「もうひとつ」を両立して充実した学校生活を過ごし、大きな成長を遂げています。「もうひとつ」は部活動や生徒会、習い事などさまざまですが、自分の未来の実現に向けて進む人間力を養っています。



同志社大学
※推薦枠は今後変更になる場合があります。詳細は本校までお問い合わせください。

指定校推薦枠の豊富さ

「キリスト教 学校教育同盟加盟校」に加入している大学へ優先して推薦できる特有の制度があります。同志社大に14名、関西学院大に16名、青山学院大に13名、明治学院大に5名の特別推薦枠を有しており、県内でこれらの大学にもっとも近い高校と言えます。他にも、全国におよそ1300大学・約5000名の指定校推薦枠を有し、幅広い選択肢の中から将来を目指すことができます。

指定校推薦枠
約130大学
約500人



教員が一体となり取り組む
オーダーメイドの進路指導

一年次より、進路オリエンテーションや分野別進路相談会を実施し、生徒に自身の進路を意識させる進路指導を行っています。生徒の希望を尊重しながら、きめ細やかな進路指導を進め、難関大学への進学実現ができるように、教員が一丸となってサポートします。

少子化の時代の中でも、入学者数、受験者数ともに伸びているミッション。進学面でも4年制大学への進学率が大きく躍進している。選ばれ続けるミッションの教育力の理由に迫る。

学校・入試説明会のお知らせ

北陸学院高等学校	
11月19日(土)	学校・入試説明会①
11月26日(土)	学校・入試説明会②
12月3日(土)	学校・入試説明会③
北陸学院中学校	
10月22日(土)	入試問題解説会

※詳しくは、本校にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

中学生のお子様をもつ保護者の方へ

スカラシップ奨学金制度……下記成績優秀者の3年間の授業料を無償*1とします

①本校の入学試験で5教科の合計点が400点以上の入学者
②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者

従来	奨学金が1倍の場合	1年目	2年目	3年目
授業料 29,000円	高等学校等 奨学金 -9,900円	高等学校等 奨学金 -9,900円	高等学校等 奨学金 -9,900円	高等学校等 奨学金 -9,900円
	授業料	スカラシップ 奨学金制度 -19,100円	スカラシップ 奨学金制度 -19,100円	スカラシップ 奨学金制度 -19,100円
		3年継続して 合計0円/月		

北陸学院高校スカラシップ奨学金制度を利用した場合

※1: 入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。
※2: 毎月の授業料から「高等学校等奨学金制度」の支給額を差し引いた金額です。
※3: 本制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断となることもあります。 合計29,000円/月 合計19,100円/月